

## 千葉（小鋸山）

山行日 2月12（日）天気：晴れ

記：SF

コース：久里浜港 8：20 → 浜金谷駅 9：30 → 沢コース入口 → 9：45 →  
手掘りトンネル出口 10：35 → 鋸山東の肩 11：35 →（昼食）  
林道合流 12：25 → 小鋸山 13：25 →  
石切り場湖 14：15 → 林道合流 14：30 → 保田駅 15：10

約2年ぶりの鋸山になります、沢コースは以前途中より尾根に登り倒木の中を行きましたが今回は沢沿いに進んだ、倒木は相変わらず残っていて倒木が枯れているので、以前よりは通過は、大変でした、沢コースへの入山者は、以前より少ない、手掘りトンネル入口も以前より分かりにくい、トンネルから先では、急な登りの箇所に設置されている、ロープも古くなっている、使用には注意が必要に又倒木の切り株があり、ロープで落ちないように支えて居る所もあり、触ると切り株が落ちそうになるので、注意が必要このコース唯一の大きな岩場がありロープの設置があるが、保守はされていないので、かなり古くなっている、沢コース全体は、以前通過後保守は行われていない様に感じました、沢コースでは登山者には会いませんでした、東の肩で昼食を、ここにはベンチがあり休憩する場所には最適です、ここから林道合流までは、一般登山道になる、林道合流より小鋸山へ向かう林道は通行止めの柵が設置されていた、以前には崩落箇所の処理が終わり通行止めは解除されていたがまた崩落が起きた要です、ここから小鋸山の間は、急なアップダウンで細い尾根です、両側が絶壁の箇所もあり注意が必要、小鋸山近くの岩場は設置ロープはあるがかなり劣化が感じられるので、使用時には特に注意が必要、小鋸山山頂には、新しい標識が置いてあり、近くの木にコアラと思われる物が取り付けがあった、山頂は狭く回りが絶壁の為、写真撮影では注意が必要です、小鋸山より白狐峠へ降りたが、コースが急で赤土で滑りやすので、ロープや立木を使用して、慎重に下る、白狐峠からは、昔の石切り場の後を通りますが、この場所は私有地の為、通過はルート以外は通らない様にする、私有地を抜けると林道に合流すると、通行止めの柵が設置されていた、小鋸山へ入った林道と子の箇所の間で崩落があり通行止めになっていました、林道を保田駅へ向かう、保田駅には15：10分ころ到着電車の時間があるので、駅前の店でビールを買い待合室で乾杯を、その後電車で浜金谷駅に行き、フェリーで久里浜港へ。



沢コース入口 以前にあった  
標識が無い



倒木の処理は手付かず



倒木の下がルート



台風 19 号の被害のすごさ



以前は郡界尾根のルートでした



手掘りトンネル出口



手掘りトンネル内



所々に標識が



倒木の上を通過 木は腐っている



急な斜面を登 下りには使用したくない



倒木の根部分をトラバース



コース唯一の岩場



通行禁止ではなく注意の標識



岩場の通過 ロープを使用  
(ロープも劣化している)



東の肩手前通行禁止のロープの設置  
禁止側より登ってきた



東の肩に到着



沢コースが終了 安心して昼食を



林道より小鋸山への入口



細尾根で急な岩場



崩落個所のトラバース



倒木の根部分がルートに



尾根部分が切れている



切れている部分を見る  
昔道があったのでは？



途中のピークに標識



ピーク部分をトラバース



石が出っ張り足場が狭い



急な岩場落ちない様に



小鋸山山頂 狭い



山頂の傍の木にモニュメントが？



小鋸山よりの下山 赤土です張りやすい



急な滑りやすい下り登る方が  
楽に感じた



白狐峠



石切り場跡を



石切り場を



私有地を抜け林道に合流  
崩落の為この先通行止め  
保田駅方面は、反対方向になる



帰りのフェリー内でビールで乾杯した